

博士前期課程(修士) / 看護専門領域 / 地域・精神・保健学分野科

目コード:220021

## 精神保健看護学演習 I Mental Health and Psychiatric Nursing Seminar I

担当教員	美濃 由紀子、大江 真吾				
実務経験	病院勤務経験のある教員が担当している。				
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	学生中心の討議
必修・選択	選択	時間数	30		
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)		(3)
Keywords	研究方法論、精神保健、メンタルヘルス、権利擁護、急性期・回復期の看護、リハビリテーション看護、家族精神看護、在宅精神看護				
学習目的・目標	<p>【目的】</p> <p>自身の研究テーマについて探求することを通じて、精神疾患患者の病状や心理社会的状況に応じた看護、権利擁護、並びに急性期・回復期の看護、リハビリテーション看護、家族看護、在宅看護など、精神保健医療全般について理解を深めながら、研究者として必要な研究実践能力を育む。</p> <p>【目標】</p> <p>①論文クリティーク、文献レビューを通じて、研究の動向や研究方法について討議・考察ができる。</p> <p>②自身のリサーチエスチョンを明確にし、研究として絞り込んでいくことができる。</p> <p>③看護研究の方法・方法論について理解し、自身のテーマにあった方法・方法論について討議・考察ができる。</p> <p>④グループ討議の中で、自らの役割や特性を生かした発言ができ、討議に貢献することができる。</p>				
授業計画・内容					
回	内容				担当
1-2	精神保健に関する文献レビュー・文献クリティーク(1)				美濃、大江
3-4	精神保健に関する文献レビュー・文献クリティーク(2)				美濃、大江
5-6	リサーチエスチョン・研究課題の明確化(1)				美濃、大江
7-8	リサーチエスチョン・研究課題の明確化(2)				美濃、大江
9	研究方法論の理解・検討:自然科学パラダイム、人間科学パラダイム、質的研究、量的研究、ミックスメソッドなど				美濃
10	研究方法の理解・検討(1)フィールドワークの方法(参与観察法と看護状況における参与観察研究)				美濃
11-12	研究方法の理解・検討(2)グランデッドセオリー、現象学、エスノグラフィーなど				美濃、大江
13-14	研究計画の立案・倫理審査申請に向けて				美濃、大江
15	まとめ				美濃
教科書	教科書としては特に指定しない。学生自身が参考となる図書等を自ら選定すること。				
参考図書等	学習の進行に合わせて適宜紹介する。				
評価方法・基準	<p>授業回数の2/3以上の出席者を評価対象とする</p> <p>事前・事後学習50% グループ討議・貢献度30%、プレゼンテーション20%</p>				
関連科目	精神保健看護学特論Ⅰ、精神保健看護学特論Ⅱ、精神保健看護学演習Ⅱ				
教員から学生へのメッセージ	<p>主に学生が主体的に運営するゼミ形式とする。学生自身の研究テーマに関する事前学習、事後学習を重視する。</p> <p>授業内容やテーマは学生の関心や学習状況に応じて柔軟に対応するため、変更する場合がある。</p> <p>日時は、講師・学生都合で変更される場合がある。</p>				